

◆◆◆ トラック 1 / 隊長視点 ◆◆◆

▼ロザリアが会議室のドア前に来る。

副隊長、ロザリア・グレイスフォードです！

命令により参上しました！入室の許可をお願いします！

▼ロザリアが入室し、隊長の前まで近づく。

申し訳ありません、隊長！ご命令の時刻より 1 分遅刻してしまいました！

……ハッ！野外にて部下と模擬戦をしていたためであります！

汗まみれの姿も含め、お詫びいたします！

……甲冑を脱ぎ、くだけた口調で話すのですね？ハッ、かしこまりました！

▼ロザリアは甲冑を脱ぎ、リラックスして話す。

ふうう…ごめんなさいね？模擬戦に熱が入り過ぎちゃって。

今日は天気もいいし、汗びっしょりだわ。

▼隊長の右隣に移動するロザリア。

それで、山賊討伐のための打ち合わせよね？

▼黒板を前に立ち、二人は打ち合わせを始める。

商人の隊列に偽装した兵たちがこの駒で…こちらが本隊ね。

山賊たちが北から現れたら谷間に誘導し、左右から挟撃をしかける。

簡単な任務ね。たかが山賊に後れを取るわけ…どうしたの？

ふふっ、地図の谷間じゃなくて私の谷間を見ているの？

汗が溜まっていて、恥ずかしいわ♪

こんな破廉恥な姿、部下の前では見せられないわね。

禁欲生活が長いから、汗の流れる女の首筋や

ぐっしより濡れて胸に張り付く上着で彼らを欲情させるわけにはいかないわ。

…あなたみたいにね？ふふっ♪

あなただって部下と個人的な関係を持っていると知られるのはまずいでしょう？

しかも…チュッ…チュチュッ…ンウ…

男と女の関係になっているなんて♪…チュッ…チュッ…ン…チュッ…

ハア…昼間から個室で逢引きしているなんて…

チュッ…チュチュッ…ハア…ンチュッ…チュッ…

服の中に手を潜り込ませて…

そうよ…乳房を直に揉みまわしていいのよ…

あむっ、んっ、んちゅっ、ちゅっ、ちゅぱっ…

んう…今日の私、積極的かしら…？

ちゅぷ、ちゅぱっ、あむっあむっ、ぺろっ、ん、んんっ…

仕方ないでしょう？次の任務が終わったら…ちゅちゅ…

私は精鋭部隊に転属…んちゅ、んちゅちゅっ…

隊長となかなか会えなくなるわ…れろろっ…

今のうちにたくさん愛し合いたいよ…れろれろ…

んう、もっと舌を入れて…れろろっ、れるっれるっ…

こんなことをしてるのが…れろろっ…

バレたら軍法会議ね…れ～ろれ～ろ、れるれるれるう…

軍人なら性欲を抑えて、んちゅんちゅっ…

部下の模範にならないと、ちゅれろっ…

んう、あぁっ、私のせいだっていうの？べろべろっ…

だったらこの股間は何よ…ちゅぱっ、んちゅっ、えろえろ…べろろっ…

いやらしく膨らんで、じゅぱっ、じゅるじゅる…じゅるるっ…

ここを触ってほしいんでしょう？べろろおっ…

▼隊長にプロポーズされてハッとするロザリア。

えっ…今、なんて言ったの？

私を…妻に、って…

それってつまり…結婚しようって事…？

私があなたの妻に…

あむっ、れろっ、じゅるっじゅるっ…

嬉しいわ♪…べろっべろろっ…

ずっと欲しかった言葉…はむっ、あむむっ…

本当に言ってくれるなんて♪…じゅれろっ、じゅぷっ…

もちろんいいわ♪…私たち、夫婦になるのね♪

それじゃあ…この股間に溜まったものを

処理するのは妻の義務よね♪

キスしながら脱がせてあげる…れろっれろっ…

べろろっ、んっ、はぁっ、れろれろ…

はぁ♪はぁ♪…もうこんなにいきり立っているじゃない♪ちゅっ、じゅるっ…

これを私にしごいてほしいのね？…じゅる…じゅるっ…

言わなくてもわかっているわ♪

隊長の望むことは何でも知ってる…

▼囁き手コキ開始。

こうやって剣の柄のように握って…

皮を上下に擦ると気持ちいいのよね？

シコシコ…シコシコ…シコシコ♪…シ～コシ～コ♪…

部隊最強といわれる私が…

ロザリア・グレイスフォードが男の肉棒をしごく姿なんて

誰にも見せられないわ♪

んんっ♪手の中でピクピクしてる…

私の握り方としごき方…上手になった？…ふふ♪

隊長のここで何度も訓練してるもの♪

はぁ…軍人の家系に生まれて男になんて興味なかったのに…

隊長に剣技を教えてもらって何度も危険を掻い潜るうちに…

あなたを好きになってしまった ♪

ああ…ぬるっとした液が出てきたわ ♪

んんっ…ん ♪ いやらしい匂いが出て、私も興奮しちゃう ♪

ねえ、私のあそこもいじって ♪

私の胸をいじった指をおへその下から滑らせて

私の一番大事な所をすりすり擦って ♪

そこもあなたの物よ…

んっ ♪ …んっ…んっ…あっ…ああっ…

汗まみれの股間に…んう…隊長の指が…はっ、はあっ…うっ、んんっ ♪

つんっと尖った所を抑えて…指の腹で…んんっ、いじられてる…

そうよ…私の硬くなったクリトリス…

隊長のおちんちんみたいに…ううっ…

いやらしい形に変わってるのよ…

もっと…ふう…もっと激しく擦って…

もっと下の割れ目も…う…ゴシゴシして欲しい…

隊長の…んあっ…私の夫の赤ちゃんを産む所よ ♪

二人で股間を濡らし合いましょう…

ああ ♪…あ、あ、あ、あ ♪…

んう ♪…ん、ん、ん、んああ…

隊長…このまま入れて…指だけじゃ我慢できない…

このガチガチに勃起した肉棒を挿入して…今日も私を女にしてほしいの…

そうよ…職務中だけど子作りしましょう…

▼立ちバックの体勢になる。

このまま机に手を付いておくから…後ろから攻めてくれる？

そうだ。髪をほどくわね。

私の髪を手で掴んでくれる？

馬の手綱のように握って後ろから攻め立ててほしいの…

私は今からあなたの馬になるわ ♪

騎士に心を射止められたメス馬を上手に乗りこなしてね、隊長 ♪

さあ、来て…

んっ…あああっ ♪

私の中が…うう、広がっていくわ…

そのまま奥までねじ込んでね…

ああ…そのまま乱暴に腰を振って、オスの欲望を叩きつけて ♪

んっ…んっ…んっ…んっ…

あっ…あっ…あっ…あっ…

中が…あっ…いっぱい擦れてる♪

隊長のお汁が、んっ…私にしみ込んで…

ふっ…はっ…はっ…はあ…はうっ♪

今日も私に女の喜びを教えてくれるのね♪

んっ…んっ…んんう…

もっと…はあ…髪の毛を引っ張って♪

んんっ、痛くてもいいわ♪

おちんちんも、ううっ…乱暴に叩きつけて♪

んっ、あっ、あっ、あっ…

まだよ…馬の手綱はもっと強く引くでしょう？

私はメス馬よ？…んっ…もっときつく…

優しくなんてしないで？…あっ、んっ、んう…

いいの、私が壊れるくらい…もっと、え、えぐって…

お尻を思い切り、ん、手で叩いてもいいわ♪

真っ赤になるくらいひっぱたいて…何度も…

ふっ、はっ、あっ、あっ、んっ、はあっ…

んっ…どうしてしてくれないの？…私がいいと言ってるのよ？

んう…家畜のように扱って、私の中に種を流し込めばいいの…

強いオスならできるでしょう？

んっ、んっ、んっ、んっ…

あなたの所有物になった証を…んっ…刻み付けてほしいのよ…

絶対に、う、忘れないくらい、んう…

一生取れない傷を、うあ、私に刻んで、汚して♪

んうう…こんなに頼んでいるのに駄目なの？

んっんっんっんっ…ああ♪…もうイっちゃいそうなの？

私の中に、んっ、出すのね…

んっんっんっんっ…い、いいわ…出して♪

あなた専用のメス馬に…う、う、んっ、種を注いで♪

あっあっあっあっあっあっあっあっ…

あ、あ、あ、あ…ああああっ♪…あ…ああ…

はあ…はあ…もう全部…出たの？

え？…ええ…たくさん出たわね…

私も…気持ち良かったわ…

んっ…いきなり乱暴にしてなんて言われると困っちゃうわよね？

ごめんなさい…

あっ、そうだ…

最後に私がお掃除してあげるわ。

そのままじっとしてて…

隊長が精液の匂いを漂わせていたら…まずいでしょう？

あむっ、えろっえろっえろっ、れろろっ…

んう、中に残った種汁も吸い取ってあげるわ…

べろっ、じゅっ、じゅるるっ、じゅちゅるるるっ…

はああ、根元から手で絞り出して…

れろろっ、じゅぱっじゅぱっ、じゅぷじゅぷっ…

じゅぶぶぶぶうううっ…

ふう…これで綺麗になったわよ。

さて、私もそろそろ戻らないと…

▼ロザリアはインナーと甲冑を着ながら会話する。

あまり長く打ち合わせをしてると、変な噂が出るものね。

んんっ、甲冑のここ、押さえてくれない？

一人だとちょっと不便なのよ。そう、そのままそこ持ってて。

…ふう…これでいいわね。

▼ロザリアが任務に戻る。

コホンッ…

それでは、ロザリア・グレイスフォードは只今より既定の職務に戻ります！

退室の許可を願います！

…ハッ！ありがとうございます！

◆◆◆ トラック 2 / 山賊視点 ◆◆◆

▼山賊がロザリアの監禁部屋に入り、近寄る。

ンッ！ンンッ！ンーーッ！

ンンン、ンンーーッ！ンン、ンンンンッ！

▼猿ぐつわを外す。ディルドを挿入されているロザリアは恥辱に震える。

ふはあっ！…はあ…はあ…はあ…

このクズども…いい気分か？ええ？

私達騎士団を、返り討ちにした上に…

私に股を開かせてこんな惨めな姿に…はあ…はあ…

縄をほどけ…そんなに私が怖いのか…？

安心しろ…見ての通り、武具は一つもないぞ…

貴様たちにすぐひん剥かれて…

膣と肛門まで丁寧に調べられたからな…

その上、こんな…

▼山賊がディルドをもてあそぶ。ロザリアは怒りと裏腹に感じてしまう。

うっ！…んっ！…んんっ！…やめ、ろっ…動かすな…

くっ！…おっ！…おおっ！…

それ以上…奥に入れるな…

うっ！…うっ！…うっ！…うあっ！

この臆病者…ちっ…汚い息を吐きかけるな…

くうっ！…胸を…叩いたな…

縛った女を捌る時しか優越感を感じられないのか…？

社会の底辺に落ちたゴミめ…

▼山賊がロザリアにビンタする。

んっ！…んんっ！…うあっ！…あああっ！

お、犯すならさっさと犯せ！この山猿が！

何をされようと私は屈しない！

▼山賊がズボンを脱ぎ、巨根を見せつける。

な…なんだ、それは…

貴様の…肉棒…こんなに太く…まるで大蛇のように…

それを…私に入れる気か…

▼ペニスでロザリアの左ほほをぺちぺち叩く。

んうっ！何をする！…そんな汚い物で顔を叩くな！

く、臭い…貴様、風呂に入っていないのか？白いカスがこんなに…

舐め…ろ？…何を言ってる…？

こんな汚物を舐めるわけがないだろう…

やめろ！近づけるな！

それを無理やり入れたら食い千切ってやるからな！

はあ…はあ…

隊長…？…くっ、隊長も捕まっているのか？

や、やめてくれ！隊長の命だけは！

うう…これを舐めたら…隊長を助けてくれるんだな？

はああ…はああ…

れろ…うっ！…ぐう…吐きそうだ…

この白いカスを…全部…？

う…うう…れろ…れろ…えろっ…

んっ…れろ…はあ…はあ…

は？こんなモノにキスしろだと？

貴様…私の唇まで汚す気か…

ちゅ…ちゅ…ちゅちゅ…

れろ…れろろ…えろっえろっ…

恋人のように…やれだと？…ふざけたことを…

れろっれろっ、えろっ、ちゅっ、ちゅぱっ、んっ、

ちゅぷっ、ちゅぷぷっ、ぺろっぺろっぺろっ、れろろっ…

ペッ！…

▼山賊がロザリアの左頬にビンタする。

くっ！…なんだ？言われた通り、掃除してるだろ？

……ツバを吐かずに…飲み込めたと…

この病気のかたまりのようなものを飲んだら私は…

わ、わかった！隊長を必ず…助けると約束しろ…

えろっ、れろろっ、れろっれろっ、ちゅっ、じゅるっ…

じゅるっじゅるっじゅるっ、べろっべろっ、はぁっ、はぁっ…

べろべろっ、じゅるっ、じゅぷっじゅぷっ、べろろおおっ…

ん…んんう…ごくんっ…

うええ…の、飲んだぞ…貴様に溜まった…汚いカスを全部…

飲んだフリじゃない…本当だ…口を開ければいいのか？

んあああ…ほら、何も残っていないだろう…

舌も出すのか…べえええっ…いい加減にしろ…これ以上…

▼ロザリアの口にペニスをねじこむ。

ンンンンウッ！？…ンッ！…ンオオッ！…

や、やめろ！…ンッ…なにを！…ウッ！…ウウッ！…

こんなものを…グウッ…口に入れるな！…

やめ、グッ、ウッ、ウェッ、オッ、オッ、オオオオッ！

フーッ！フーッ！フーッ！

やめろ…こんなに大きい物…これ以上…い、息ができない…

しゃ…しゃぶれ？…ぐ…ううう…

じゅる…じゅる…じゅるじゅる…

えろっえろっ…じゅ…じゅぷじゅぷ…じゅぷぷ…

じゅる…じゅる…じゅる…じゅぷっ…んぐ…

私に…じゅる…こんな事をさせて…べろっべろっ…じゅる…

見下ろすのは…じゅるるる…気分がいいか？…じゅれろ…

じゅっ…じゅぽっじゅぽっ…覚えていろ…じゅぷぷ…

私は…ロザリア・グレイスフォードは…べろべろっ…

ん、べろろろっ…この屈辱を忘れない…

じゅぶっじゅるっ、んう、出すなら出せ…

精液を吐き出して…さっさと終わらせろ…

じゅるじゅるっ…じゅぽじゅぽっ…じゅるるるっ…

べろっべろっべろっべろっ…えろろっえろろっ…

べろんべろんべろんっ…じゅちゅっ…じゅちゅっ…

んんう…じゅぶぶっ…じゅぽぽっ…じゅちゅるるううっ…

▼山賊がペニスを引き抜く。

ぷはあっ！…はあ…はあ…

なぜ抜いた…？

私の口に注ぐつもりなんだろう…？

▼山賊がディルドを引き抜く。

うああっ！いきなりおもちゃを引き抜くな！

そうか…私の膣に…それを入れたいというわけか…

女の最も神聖な部位に…その醜い肉棒を入れて…

私が泣き叫ぶとでも思っているのか？

私はそんなか弱い生き物じゃない…

さっさとやれ…野生の猿に噛まれたとでも思ってる…

▼正常位に近い体位になる。ロザリアは縛られている。

うっ！…うああっ！…き、きつい…んっ！…ううっ！

あっ…ああっ…胸を…掴むな…

卑しい顔を…近づけるな…この…ゲスめ…あっ！ああっ！

まだ…入るのか…んんっ！

こんな、お、奥まで…うっ！…うああっ！

それ以上、やっ、あっ、ああああっ！

はあっ！…はあっ！…はあ…はあ…

肉棒の大きさだけは…獣並みだな…

尋問？…こんな状態で…？

騎士団の内部情報でも吐かせる気か…？

そんな事を貴様が知ってどうする…

さっさと逃げ出せば…

▼怒りに震えながらも、甘い声を漏らすロザリア。

んっ♡…、あっ…、あっ…、あっ…、あっ…、あっ…

私を…んんっ、辱めながら…はっ…、はあっ…

尋問する気か？…んっ…、んっ…、んっ…、んっ…

しゃ、喋るものか…誇り高き騎士団が…んあっ♡

仲間の情報を売るなど…あっ…、あっ…、あっ…

んっ…、貴様…まさか騎士団と…んっ…、うう…

本気で戦うつもりなのか？…んっ…、うっ…、くう…

山賊ごときが…んっ…、んっ…、はっ…、はんっ♡

んっ…、我らに勝てるとでも…あっ…、んっ…、んっ…

さては貴様…どこかの、んっ…、傭兵崩れか？んっ…、あっ…、はあっ…

山賊を…んっ…、傭兵団に育てて…返り咲こうとでも…

▼気持ちよくなってしまうが、耐えるロザリア。

おっ♡…おっ…おっ…おおっ♡

やめろ…そんな、んおっ…ふ、深く…う…えぐるなッ…

うっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…

何も…ぐうっ…喋るものか…んっ…おっ…おお♡

くっ…こ、この声は…気持ちいいわけでは、んっ…ないッ！…おっ♡…おふっ…

貴様の、化け物みたいな肉棒が、んうっ、苦しいだけだッ！…んっ♡

おっ…おっ…おっ…おへっ♡

よがってなど、い、いないッ…

中を、う…そんなに、捻げるなッ…んっ…

おっ…おおっ…一番奥に、はぁっ…届いてしまう…んっ…

おっ…おっ…おんっ…おんんっ♡

子宮口に…来るっ…やめろっ…

貴様のものになど…うおっ…なってたまるかっ…

おっ…おっ…おっ…おおおっ♡

子宮口に…は…入るッ…そんなッ…

お、お、お、お、お、お、お…

入った、私の子宮の中に、お、お、おお♡

山賊の肉棒がッ、ぐう、お、お、おおお♡

そんな所、誰にも、う、うるさい、大きなお世話っ、んっ♡

お、お、お、お、お、お…

胸を触るな、汚い手で、んっ、おおっ、掴むな、んっ、んっ、おっ♡

駄目だ、それ以上、突きまわしたら…

お、お、お、お、お、お、おおおおおおおっ♡

う、嘘だ…私が汁を噴くなど…んっ…、おっ…、おっ…、おうっ♡

やめろと…い…言っているだろう…

中を…し…子宮を…ほじるな…んひっ…んっ…、おっ…、おおっ♡

私の恋人を…んう…侮辱するなッ…

貴様など…あ…あの人より…おっ…、おんっ♡

少し…肉棒が大きいだけの…おっ…、おひゅっ♡

う、薄汚い山賊がッ！…

お、お、お、お、お、おおおっ…

やめろっ、そんなに、は、激しくッ、お、お、おへ♡

お、お、お、お、お、お…

膣が、し、子宮の入り口が、広がって、んっ、んあぁっ♡

戻らなくなってしまう、ん、ん、お、お、おっふううっ♡

あの人だけの、お、お、大切な場所がッ、ん、んっ…

お、へ、お、お、お、お、おう、おお…

やめろ、胸も、さ、触るなッ…

汚い手で…私に、お、お、おひゅ♡

お、お、お、お下品な声が、おん♡、止まらないッ…

ま、また、あそこが、あ、あ、駄目だ、止まれ、こんな、あ、あ…

クズの前で、う、お、お、お、おとおおおっ♡…おっ…おっ…

んっ、んひっ♡、汁が、あ、あふれるッ、んっ、んっ…

くううっ、そんな目で見ると、あ、あ、あ、あぁ♡

は、はぁ？メ、メスだとッ、私をメス呼ばわりするな、あっ、はぁ♡

ぐっ、あっ、わ、私は、んっ、誇り高い騎士団の、
 ロザリア・グレイスフォードだッ！…ふーっ…ふーっ…
 身体をいくら汚そうと…ううっ…メス汁を漏らそうと…
 私の心だけは…う、奪わせないッ！

ん、ん、ん、ん、ん、んほおお♡
 そ、そこはやめろッ、ク、クリトリスはッ♪
 そこをつねったら、ん、お、お、おおおんっっ♡…

んっ、ひっ、ひいっ♡…

お、お、お、もう駄目ええ…膣が、お、おかしくなるッ、あ、頭もッ…おお♡
 お、お、お、お、あ、あひ、あへえ♡
 あ、んっ、だ、出す？や、やめ、ろっ…

こんな状態で、な、中に出されたらッ、んほおお♡

私ッ、私はッ、た、助けてッ、誰かッ、隊長ッ、う、お、おお♡

お、お、お、お、お、お、お、お…

だ、出すなッ、子宮に、ち、直接、飲ませるなどッ…

お、お、お、お、おぐううううううっ♡…うっ…うう…

ああ…出てる…山賊の汁が…な…中に…

おひっ♡…イ、イクッ…またイってしまうッ…こんな男にッ…

お…お…おおおおおお♡…

はあ…はあ…はあああ…

うう…私の…誇りが…隊長…申し訳…ありません…

あひえええ…

◆◆◆ トラック 3 / 山賊視点 ◆◆◆

▼監禁部屋に拘束中のロザリア。拘束具が外される。

はあ…はあ…今日も…私を犯すのか…

さっさとやれ…私は何も喋らないぞ…

汚い種汁を吐き出して出ていけ…

▼山賊がロザリアの前に衣装を投げ渡す。

なんだ、これは？

……私の服？馬鹿を言うな！

…なんだ、このふざけた衣装は…穴が空いて胸と膣が丸見えじゃないか…

それに、この豚耳と首輪…こんな物を着るくらいなら裸の方がマシだ！

……隊長？…やめろ！…わ…わかった…

着るから隊長を処刑しないでくれ…

▼ロザリアが豚耳エロ衣装を着終わる。

くう…こんな屈辱的な格好を…

なんだ？…まだ足りないだと？

はあ…はあ…

▼山賊がロザリアの背後に回る。

何をする気だ？その豚の尻尾で何を…

▼アナルプラグ（豚のしっぽ）を挿入されるロザリア。

おっ、おおおおおおっ…

尻に何を入れてるッ、や、やめ、おおっ…

そんな所に、うっ、うおっ…

おっ、おおっ、おぐっ、おおおおおおおっ…

はあ…はあ…

▼ひざをつくロザリア。

あ？…尻から…尻尾が…生えてる…？

騎士である私が家畜のような姿に…

▼山賊がペニスを出す。

ううっ…このまま貴様の肉棒をしごけというのか…

昨日もしゃぶったのにもう新しいカスが…

や、やる！やるから…

貴様の部下全員のチンカスを食わせるのだけはやめてくれ…

胸ではさんで…しごくから…

▼ロザリア、パイズリフェラを始める。

んっ…んっ…んっ…んっ…

出せ…種汁を出して…早く終われ…

れろっ…れろっ…べろろっ…べろろっ…

じゅるっじゅるっ…じゅれろっ…んっ…べろべろっ…

えろっえろっ…じゅるるっ…れろれろ…はぁ…れろ…

なんだ？…べろろっ…その卑しい目は…れろっれろっれろっ…

ルミナス王国騎士団副隊長の胸と口に…ん…じゅるんっ…じゅれろっ…

れろっ…べろろっ…汚物のような身体を押し付けて…

べろろっ…しごかせて…楽しいか？

はぁっ…はぁっ…んんう…

乳マンコだと？…じゅるっ…えろろっ…

下品な言い方をするな…えろっえろっ…じゅるっ…

んう…れろっ…れろっ…

▼フェラを止め、パイズリを継続。

おねだりしろ…？

そ、そんな汚らわしいセリフを…私に言えと言うのか…

い、言う！言うから…膣に出すのはやめてくれ！

そろそろ…危ない日なんだ…

今、膣に出されたら妊娠してしまう…

はぁっ、はぁっ、はぁっ…

私の…エロい乳マンコに…中出ししてください…

んう！私のエロい乳マンコに！中出ししてください！

……ど、どこからって…ち…ちんぽだ！

この大きくて汚いちんぽ！ちんぽから子種をぶちまけろ！

▼ロザリアは体外に射精させるため、パイズリとフェラを激しくする。

べろっべろっべろっべろっ…んはあっ…

えろろっ…べろろろっ…じゅべろろっ…

出して！この大きい乳に臭い汁を注いで！

じゅるるっ…じゅるじゅる…

膣だけは…嫌なんだ…べろろっ…

乳マンコなら…じゅるっ…いくらでも出していいから…

べろっべろっ…べろっべろっ…

舌の先で先っぽをくすぐってやる…

べろろっ…べろろっ…

えろろっ…えろえろえろっ…

出せ！射精してくれ！

れろろっ…れろろっ…れろろっ…れろれろれろれろ…

▼山賊がロザリアを突き飛ばす。

あうっ！

くう…なぜ突き飛ばすんだ…

おい…何をする気だ…

▼正常位の体勢になる。

やめろ…そこだけは…

んっ、おおっ…やめろっ、入って来るな、んっ、んおっ…

そこは、ぐっ、うっ、あの人の子供を産む所だ…

貴様の、子供なんて、おっ、おうっ…

誰が、う、産むか、お…おお…

はあっ、はあっ、あ、あああ…入ってしまった…こんなに深く…

抜け…今すぐこの汚い…

ぐっ…うっ…あっ…はっ…はああっ…

やめろっ…やめろおおおっ…

うっ…ひいつ…おっ…おっ…おっ…おっ…おううっ…

孕めなどと…い…言うな…貴様の子など…絶対にっ…

おへっ…おっ…おっ…おっ…おぐううっ…

子宮をこじ開けるなっ…んっ…んひいつ…

やめろっ…貴様の汚らわしい子供なんてっ…

ぎっ…うおっ…おっ…おっ…おっ…おんうううっ…

▼山賊が無理やりディープキスする。

ちゅううううっ…

ンッ…ンンンーッ…ンッ…ンッ…じゅるっ…

じゅぷぷぷ…ンッ…ンーッ…ンンンウウッ…

やめ…ンンッ…やめりょっ…べろろっ…えろろろっ…

くはっ…やめろと…う…いってるのが…じゅれろっ…

聞こえないのかっ…ちゅちゅっ…じゅっ…べろおっ…

ンンーッ…舌を…い…入れるなっ…べろっじゅるっ…

口も膣も…えろろっ…貴様の物じゃ…あ…ないっ…

おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おう♡

貴様の子供を…うあ…孕むなんて嫌だっ…

おおおっ…ふざけるなっ…欲しがってなど…いるかっ…んっ…

んうっ…しゃぶってる？…おっ…おっ…おへええっ…

私の膣が…んひゅっ…子宮が…肉棒を咥えて…おっ…おあっ…

貴様の種をねだるなど…んっ…んっ…おっ…おっ…

ありえない…おっ…おっ…おおおっ…

駄目だっ…そんなに…うっ…子宮をえぐったら…ほっ…ほおっ…

おっ…おっ…おっ…おおっ…

嫌だっ…イキたくないっ…こんなクズに…おうっ…イカされるなんてっ…

ひっ、ひいいいいっ…

や、やめ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ…

そんなに、ぐっ、ううっ、ドチュドチュしたら、おっ、おっ…

おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ…

イグッ、イグッ、イググウウウッ♡…

あ…あああ…また…イってしまった…こんな男の前で…

んひいっ…

何をする…今度は…後ろから…？

やめろ…

▼後背位の体勢になる。

こんな豚みたいな恰好で後ろから犯されたら…

本当に家畜の種付け…

おっ、おおおおお…

やっ…あっ…あひゅっ…やめ、おっ、おおおおっ…

おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…うおっ…

やめろっ…こんな恰好で…んっ…んぎっ♡

腰を振るな…んんっ…髪を、う、引っ張るなっ…

こんな、娼婦でもしない事を、おっ…おっ…おへっ♡

メ、メス豚に、種付けだとっ…おっ…うっ…うああっ…

来るなっ…子宮の中に、んぐっ、入って来るな…んっ♡

貴様の子など孕まないと、んひっ、言ってるだろ…おっ…おっ…

おおっ…おおんんんっ…今、いったばかりで、おっ…んんっ…

そんなにほじられたら…おっ…おっ…ぐっ…おっ…おっ…おへええっ♡

嫌だっ…これ以上、イカない…イクものかっ…おっ…おおっ…

騎士の誇りにかけて…おっ…おっ…

おっ…おっ…おおおおおっ♡…

んああ…くっ…んっ…でも、駄目えええっ♡

イクッ…膣が、子宮ごとイクっ…うっ…んゝっ…

おゝっ…おゝっ…おゝ おゝ おゝ っ…

下品な汁が、こ、声が、止まらないっ…

おゝ っ…おゝ っ…おゝ んっ…おゝ っ…おゝ っ…おゝ おゝ っ♡

このままでは、おゝ っ…おゝ んんっ…

本当に、メス豚になってしまうっ、んゝ っ…

おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…

ブヒブヒと、んっ、豚のように鳴けだど？…おゝ っ♡…んゝ っ…

そんな事までしろと言うのか…おゝ 、おゝ おゝ っ♡

貴様に人の心はないのか…

うひいいいっ♡…尻を、た、叩いたな…

クズの盗賊の分際で、わ、私の尻をっ…

あひいっ♡…いっ…やっ…やめろっ…

そんなに引っぱたくと、し、潮が噴き出るだろうがっ…

おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ♡、おゝ おゝ おゝ おおお♡…

んゝ っ…イクッ…イキまくって、おかしくなるううう…

おゝ っ…んゝ っ…んゝ んゝ っ♡

▼負けを認めるロザリア。

わかった…ブ、ブヒッ♪

ブヒッ…ブヒッ…わ、私は豚だ…

ブヒッ…ブヒブヒッ…ブヒィイツ…

ほら、豚の真似をしてるだろ…ブヒブヒッ…

だからズボズボ突くな…ブ、ブヒッ…ブヒィッ♡

どこって、うゝ あ、だからっ、ち、臆だっ…

マ、マンコ…そうだ…私のマンコが、貴様の、おゝっ♡

んゝんゝっ…チンポでイギまぐっで…うゝ あゝっ♡

壊れてしまうっ…あゝっ…あゝ あゝっ…

ブヒッ…ブヒッ…んゝっ…ブヒィッ…ブヒィッ♪

ま、負けでいいっ…私は貴様のチンポに、ま、負けだっ♪

騎士団のマンコ、負けまじだあああ…

おゝっ…おゝ おっ…おゝっ…おゝっ…んゝっ…

え？…隣の部屋に、た、隊長が！？…おゝっ…おゝっ…おゝ おゝっ♡

そなたっ…わ、私の声が全部っ…んゝっ…隊長にっ…んゝんっ♡

おゝ おゝっ…う、嘘だっ…おゝっ…んゝっ…おゝっ…おゝ おゝっ…

隊長っ…この声は、んゝっ、ただの演技でっ…んゝ おっ♡

早く…終わらせるために…いゝっ♡…おゝっ…ぐっ…

い、いやらしいフリをしてるだけなのっ…んっ♡

し、信じてっ…私が、あ、愛してるのは、あなただけよ！…んっ…

▼山賊がロザリアの尻を強く叩き、潮吹き絶頂する。

うゝ ひいゝ いゝ いゝ いゝ いゝ ♡

違うのおおっ♡…これは、イゝ、イゝ ってるんじゃないっ…

潮なんて噴いてっ、なっ…なゝ いゝ ♡！

おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…

ちんぽ、あ、暴れないでっ、ぐうっ、激しすぎるっ…

おゝ っ、おゝ っ、ぐっ、おゝ っ、おゝ っ、あゝ あゝ ♡

種付け？…おゝ っ、おゝ おっ、い、嫌だっ…

やめろっ、隊長の前で、孕めなどっ…

ぐっ、ぎゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…

ちんぽ、中で、ふ、膨らんで、おゝ っ、おゝ あゝ ♡…

おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…

おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ …

も、もう無理っ、隊長っ、許してっ、私、おゝ っ、ま、また、イグッ♡

おまんこゝ、イゝ っじゃうっ…

おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、

おゝ っほおゝ おゝ おおおお♡…おゝ …おお…

いやああ ♪…嫌なのに、お潮、止まらにやいっ ♪

うあ…子種、出てりゅ…孕むっ ♪…赤ちゃん、孕んじやうっ ♪

き、気持ちいい♡…あ…あへええ♡…はあ…はあ…はああ…

ふう…ふう…んんう…隊長の前で…よくもこんな…許せない…

な、なんだ…その縄は…

私を縛ってまだ続ける気か…？

やめろ！…ンンっ！

もうメス豚になってたまるか！

離せ！ンッ！ンンンーーッ！

▼外から爆発音が聞こえ、ロザリアは騎士団が救出に来たと理解する。

ハッ…この音は…やっと救援が来たのか？

はは…私たちの勝利だ…

貴様らなど…騎士団にかかれ…ば…

ううっ…

◆◆◆ トラック 4 / 隊長視点 ◆◆◆

▼隊長の部屋で、騎士団本部への報告書を書き終わったロザリア。

はああ…やっと終わったわ。

最後は山賊のリーダーを捕らえたと強調してるけど、

騎士団本部がこの報告書で納得してくれるかしら？

部下の何人かはまだ別の場所に捕らえられているし、

私たちも一度は…ねえ？

▼ロザリアが隊長の隣に移動する。

この報告書に書いてあるのはまだ大人しい方よ。

山賊にされた事を全て書くなんてできないわ…

どんな事をされたか…聞きたい？

『山賊のリーダーに服を全て脱がされて辱めを受けたが、

情報は一切洩らさなかった』

私が会議でそう言った時、あなた、興奮してたでしょう？

…顔を見ればわかるのよ。

辱めの内容、あなたも知ってるわよね？

隣の部屋で…あの屈辱的な行為と私の声を聞いていたんだから…

もう…また興奮してる。

実はあなたって…寝取られマゾじゃないの？ふふっ…

……簡単に認めてしまうの？情けないわね。

久しぶりに二人きりになれたから、楽しい時間を過ごそうと思ったけど…

ちょっと虐めたくなってきたわね…

▼隊長の乳首を服の上からをいじるロザリア。

……何してるって？…あなたの胸を撫でてるのよ？

騎士団の隊長は…こんな事で狼狽えたりしないでしょう？

私の胸を山賊がいじった時は…もっと乱暴だったわ…

乳房をがっしり掴んで…乱暴に揉みまわされたのよ…

『乳首が勃起してるぞ。このエロ乳め』なんて汚い言葉も吐かれたわ…

あら…あなたの乳首も硬くなってきたわね？

服を脱がせて、直接いじってみましょうか…

▼隊長の上着を脱がせるロザリア。

まあ…こんなに尖ってる…

摘まんでコリコリしたくなるわね…

ほ～ら、コリコリ…コリコリ…隊長は…ふ～……

こういう快楽拷問に屈したりしないわよね？

指でふにゅって押しつぶして…グ～リグ～リ…

どう？…私が受けた屈辱はこんなものじゃないのよ？

あの山賊は私の胸を乳首ごと舐め回したの…

こんな風に…れろれろ…れろんれろんれろん…

れ〜ろれ〜ろ…れろれろれろ…ちゅっ、ちゅううっ…

はぁっ、はぁっ…そうよ、胸があいつの唾液まみれになったわ…

べろべろ…ちゅぱちゅぱ…れるれるれるうう…

片方の胸をしゃぶりながら…もう片方の乳首をもてあそんだのよ…

爪でこうやって…カリカリカリカリ〜って引っかいたり…べろろっ…

べろろっ…じゅるるっ…じゅるじゅる…

んっ…あむっ…えろっえろっ…べろお…べろおお…

はぁっ…ぴんって引っ張って…ん…じゅるっ…

どこまで伸びるか試したのよ…れろろっ…れろろっ…

胸の間に肉棒を挟んだことも…れるれる…何度もあるわ…じゅるっ…

縦にも横にも突っ込んで…じゅるっ…れろっ…

乳首に先っぽを押し付けて…れろおおっ…

あいつの白い種汁を何度もかけられたわ…ちゅぱちゅぱ…

んちゅっ…れろれろ…れろおお…

はぁっ、はぁっ…この股間はどうしたの？

パンパンに膨らんでるじゃない…

私が辱めを受けた話を聞いて…勃起したの？

本当に寝取られマゾなのね…

▼ロザリアは隊長のズボンを脱がす。

そんな隊長様には…

手コキでお仕置きしちやおうかしら…

根元を掴んで…んう、こんなに熱くなってる…

▼手コキ開始。

ゆっくりシ～コシ～コ…シ～コシ～コ…

握る力が弱い？強く握ってゴシゴシしてほしいの？

駄目よ、それじゃあなたが気持ちいいだけでしょう？

いっぱい焦らして苦しませてあげる…

これが私のお仕置きよ…

はあ…はあ…山賊のあいつにも？…ええ、したわ…

あなたの命を盾に取られて…卑猥な命令にも従うしかなかった…

あの醜い肉棒の根元を手で握らされて、

先っぽは口の中に入れてチュパチュパさせられたのよ…

『もっとしゃぶれ。もっとしごけ。貴様専用のチンポに奉仕しろ』

そんな汚い言葉を吐きかけて、私の手と口を汚したわ。

そうよ、隊長は絶対に使わないでしょう…

チンポなんて下劣な言葉…

どんな風に舌を動かしたか、教えてあげましょうか？

れろっれろっ…れろ～れろ～れろ～…べろ～…

はぁっ…こうやって舌を上下に動かして舐めたのよ…

時には小刻みに…れろろろ…れるれるれるれる…

こうして鈴口やカリ首をいじったわ…

れろろっ…れろろっ…れろろっ…

そして舌を大きく出して…べろおおおっ…

べろおおおっ…べっろおおおおっ…

はぁぁっ…こんな風に舌をチンポに押し付けて…

カスを掃除させられたのよ…

溶けたチーズみたいな粘っこいチンカスを…べろおおおっ…

んうっ…こすり落として飲み込んだわ…べろおおおっ…

じゅばっ…れろっ…えろっ…えろろろっ…

隊長の命だけは助けてくださいって言いながら…

はぁっ…はぁっ…他にどんな事をしたか…聞きたい？

じゅれろっ…じゅるっ…れろれろっ…えろろっ…

そうね…卑猥なおもちやを膣にねじ込まれて…れろん…べろろっ…

腰を振れと命じられたわ…じゅる…れろれろお…

副隊長であるロザリア・グレイスフォードが全裸で…れろっ…

んちゅっ…ちゅちゅっ…膣に玩具を咥えこんで…んんっ…

がに股でへこへこと腰を振って踊ったのよ…べろべろべろおお…

たしか両手を頭の後ろにやって…脇を見せながら…

へコッへコッ…へコへコへコへコへコへコへコへコ…れろれろ…

どう？…隊長のせいで私はそんな屈辱を受けて…

騎士の尊厳をぐちゃぐちゃに踏みにじられた…

すまないと思ってる？

でも…この大量の我慢汁は何かしら…

私が屈辱に耐える所を想像してるのね？

チンポをガチガチにして…本当に酷い人…

じゃあ、お仕置きは終わりよ…

これを私の中に入れて、あいつに犯された記憶を塗り替えて？

▼手コキ終了し、立ちバックの体勢になる。

ほら、後ろからずぶ～と挿入して、

私の髪を掴んで腰をガンガン振って。

ここよ、私の膣…

あいつにメス豚扱いされながら種を注がれたおまんこに入れて…

はあっ、はあっ、救出された後に

何度も洗ってあいつの種を子宮から出したのよ…

一匹でも残ったら赤ちゃんができちゃうから…

来て、隊長の、私の恋人のちんぽと精液で

中を満たして、私を取り返して…

んあああっ、んっ、ああっ…

来たわ、もっと深く、あいつより奥まで突き刺して…

ふっ、はあ…あああっ…

えっ…これ以上は入らないの？

はあ…はあ…いいわ…それならたくさん動いてね？

山賊よりも荒々しく、『このメス馬め』と…

いいえ、『このメス豚め』と言いながら腰を振りまくって…

んっ、あっ、あっ、あっ、あっ、あっ…

そうよ、もっと、髪を強く引っ張って…

んんっ、私は、うっ、ふっ、んあっ、いやらしいメス豚よ…

はっ、はあっ、あなただけのメス豚に、

チンポを擦り付けて、ああっ、種を付けて…

優しくなんてなくていいから…

あいつのが残っていても、んうっ、んっ、んっ…

あなたの種で満たして、あ、あいつを追い出して…

それくらい出せるでしょう…

あっ、あっ、あっ、あっ、はああっ…

そして私を孕ませて、あなたの子を、んっ、孕むわ…

孕む、子宮に孕む、んあっ、あっ、ああっ…

もう、うあっ、イってしまふの？始めたばかりなのに…

あっ、あっ、あっ、あっ、あっ…

待って、私、まだイケないわ、んっ、うっ、まだ我慢して…

チンポの根元をぎゅ～って絞めるのよ…

あっ、ああっ、出てる…

中にぴゅぴゅって、んあっ…

ピストン止まってもう終わりなの？…もう…

出しちゃ駄目と言ったのに…

仕方ないわね…じゃあ、いつも通り…

んっ…はあ…はあ…

私がお掃除してあげるわ♪

れろっ、れろっ、ちゅっ、ちゅぷぷ…

私が寝取られて興奮したなら、れろっ、れろっ…

もっと大きくしてもいいんじゃない？

べろろっ、じゅるっ、じゅるるっ…

短くて小さい上に早漏なんて…

あむっ、じゅる…じゅちゅ…じゅぞおっ…

はあ…はあ…

ふふっ♪そろそろ自室に戻るわね♪

明日は残りの山賊と部下の居場所を吐かせないといけないし、
けっこう忙しいのよ。

私を散々なぶったあの男への尋問…好きにしていいいわよね？

…楽しみだわ。

今日は早めに就寝しておかないと。

じゃあ、またね。

◆◆◆ トラック 5 / 山賊視点 ◆◆◆

▼ロザリアが監禁部屋のカギを開け、入室する。

ふふっ、無様なものだな？

あの時とは立場が逆だ…

貴様は牢に囚われて身動きできず、私は何をしても許される。

どうせなら裸にして尻穴におもちゃをねじ込んでやろうか？

私の膣にあれをねじ込んだように…

貴様の口からはどんな悲鳴が出るか楽しみだ…

ここは貴様らの監禁部屋と違って分厚い壁で覆われている。

豚のように叫ぼうと声は一切漏れないぞ。

さあ、貴様の仲間が隠れている場所を吐け！

我々の部下もそこに連れて行ったんだろう？

▼山賊に鞭をふるうロザリア。

さあ！言え！貴様の体を！痣だらけにして！逆さ吊りにして！

公衆の面前に！晒しても！いいんだぞ！

なんだ、その反抗的な目は？

何？貴様を解放すれば部下たちの居場所を…

それは交換条件のつもりか？

そんな条件を出せる立場とでも…

おい…この股間は何だ？

私が鞭打ちしているのに肉棒を膨らませるなど、

馬鹿にしているのか？

この無駄に太くて長い…私を犯しまくった…チンポ……

はぁっ、はぁっ…どんな様子か、見てやるか…

▼囚人用のズボンを脱がすロザリア。

監禁されて何日も洗ってないせいでチンカスが溜まりまくってる…

スンスン…相変わらず酷い匂いだ…

……は？しゃぶれ？

この状況で私に命令してるのか？

んんう…あきれた男だ…

こんなものが…貴様に付いてるからいけないんだ…

はぁっ、はぁっ、見てろ…

グチュ…グチュ…ペッ！

ははは、どうだ？

貴様のチンポに唾を吐かれた気分は？

貴様の汚い舌で身体中を舐め回されたお返しだ…

もっとかけてやろうか？

グチュグチュ…べえええええ…

先っぽからヨダレが下りていくぞ…

チンポが唾液まみれになって…んっ…

▼ロザリアがチンカスを丁寧に舐めとる。

れろっ…れろっれろっれろっれろっ…

はぁっ…このチンカスの感触と味…

ああ…口の中が覚えているぞ…えろっえろっ…

べろ～べろ～…私の口は…れろおおっ…

ちんぽを磨く道具だと？…べろっべろっ…

ん…ちゅちゅっ…ちゅうううっ…

精液を注ぐ…じゅる…便器などと…べろべろべろっ…

れろろっ…じゅぱっじゅぱっ…じゅるっ…

それは貴様の願望だろう…

もっとして欲しいか？なら…仲間の居場所を吐け…えろろっ…

えろおっ…ちゅ…んちゅっ…ちゅれろっ…

ちゅぱちゅぱ…んううっ、チンポがビクビク動いている…

▼ロザリアは服を脱ぎ始める。

はぁっ…はぁっ…私は精液を飲みたがってなどいない…

貴様の立場をわからせる必要があるようだな…

勘違いするなよ…服を脱ぐのは貴様に犯されるためじゃない…

貴様にされた事をやり返すためだ…

▼騎乗位の体勢になる。

今から何をされるかわかるか？

貴様に跨って…チンポを犯すんだ…

貴様の言うメス豚に逆レイプされるんだ。ハハ…

行くぞ、マンコで飲み込んでやる…

おっ、おっ、おおおおおっ…

ふっといチンポで、んおっ、中の形が変わっていく…

このまま、んんっ、子宮まで飲んで、一気にピストンしてやる…

おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…んおっ…

見ろ…私のマンコが入口から…おっ…

奥までチンポを咥えこんで…んゝっ…おっ…おあっ…

貴様を犯しているんだ…ガチガチの勃起チンポ…んおっ…おっ…

こんなものをぶら下げる獣め…おっ…おっ…おふおっ…

下品な言葉を…い…いくら言ってもいいんだ…

外には絶対漏れないからな…おっ…んんっ…

私がどんなに…ち…チンポやマンコと叫ぼうと…おっ…おっ…おおっ…

そうだ…ルミナス騎士団副隊長…んっ…

ロザリア・グレイスフォードが職場で…山賊のチンポを咥えこんで…

チンポと叫んでいるなど…はぁっ…はぁっ…誰も気づかない…

おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…

すぐ傍に同僚たちがいると思うと…おっ…おっ…おおうっ…

いつもより感度が上がる…奥から汁があふれて…

おっ…おっ…おっ…おっおっおっ♡

んおっ…ふう…潮を噴いてしまった…

貴様のチンポのせいだぞ…

おっ…おっ…おっ…おっ…

だ…黙れ…私は淫乱じゃない…んっ…

その汚い口を閉じろ…それとも私が塞いでやろうか？

んちゅう…ちゅちゅっ…じゅるっ…えろろっ…

べろべろ…んふうっ…こうやって…んっ…えろろっ…

舌をねじ込めば…べろおっ…んっ…喋れないだろう…

じゅれろっ…えろっえろっえろっ…じゅれろろっ…

んっ…んっ…うおっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…

子宮の中に…貴様の我慢汁がドクドク出て…おっ…おっ…おへっ♡

おゝっ…おゝっ…おゝっ…おゝ おゝ おゝ おっ♡…

んんっ、また潮が…おゝっ…おゝ おっ…

腰が、止まらないっ、れろろっ…

チンポがもっと、んっ、欲しくなってしまう…じゅれろろっ…

おゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝ おゝ うううっ…

そうだ、貴様のチンポを犯して、イ、イカせるために、んっ…

腰を振って、マンコをぎゅうぎゅう絞ってるんだ…

イケッ、イってしまえ、おゝっ、おゝ うっ、おゝ んんっ…

私の中で敗北射精して、うっ、私の知りたい事を全て喋れっ…

マンコに負けて自白しろ…おゝっ、おゝっ…

おゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝっ…

まだか、さっさと、んんっ、子種を、精液を出せ…

あんなに出して、んぐっ、私を辱めたくせに、おゝっ、おゝっ、おゝ おっ♡

今だけ我慢するなっ、クソッ…んゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝっ…

イクッ、私だけがまた、おゝっ、おゝ おっ…

マンコ、イクッ、イクッ、おゝっ、おゝ っほおゝ おおおっ♡…

はああ…はああ…はああ…

これだけしごいたのに…1度もイカないだと？

……何…自白してもいい？

その代わり、最後に逆向きで…

背面騎乗位で腰を振れというのか…？

▼背面騎乗位の体勢になる。

んっっ…いいだろう…

私の美しい尻を眺めながら仲間の居場所を吐け…

はぁ…おゝっ…おゝ おゝ おゝ っ…反り返ったチンポ…

んゝっ、今度は違う所に、おゝっ、うゝ うゝ っ、先っぽが擦れる…

おゝ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…

最初から全力でしごくぞ…

んゝ っ、んゝ っ、んゝ っ、んゝ っ、んゝ っ、んゝ っ…

さあ、仲間の居場所を、んゝ っ、さっさと吐け…

んゝ っ、んゝ っ、んゝ っ、んゝ っ…

股を開いて私の、んゝ っ、尻穴まで、特別に見せてやってるんだ…

んゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…おい、腰を前に突きだすな…

おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、そんなに、尻を押したら、んゝ っ♡

んゝ っ、んゝ っ、身体が前に、あゝ っ、あゝ っ、あゝ あゝ あゝ っ…

▼後背位に移行。

おゝ っ、おゝ っ、んゝ おゝ おゝ おゝ っ♡

四つん這いになってしまっただろう…

これは、背面騎乗じゃなくて、おゝ、おゝ っ、ただのバックだ♡

貴様にメス豚プレイをさせられたあの…

おゝっ、おゝ あゝ あゝ っ、貴様、何を、んゝ んゝ っ…

髪の毛を、んゝ っ、引っ張ってるのか！？

い、いつの間に手枷を、おゝ っ♡

おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…

また私をメス豚と呼んだな♪

おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…

私に、んゝ 、おゝ 、おゝ っ、種付け、おゝ っ、おゝ おんゝ んゝ っ♡

やめろっ、今度、出されたら本当に、んゝ っ、孕んでしまう♪

おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…んゝ ぎいゝ いいっ♡…

また尻を、おゝ っ、おゝ へっ…おゝ おゝ っ♡

よ、よせ、そんなに叩いたら潮を噴いて…うゝ おゝ っ♡

おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…おゝ おゝ おゝ っ♡…

んゝ っ…私の尻を玩具にするな、んゝ おゝ っ♡

尻も、うゝ、マンコも、貴様のものでは、うゝ っ、おゝ っ、おゝ っ…

喜んでなど、いゝ、いないっ、おゝ うっ、おゝ っ、おゝ んゝ っ、おゝ んゝ んゝ っ♡

やめろっ、貴様の化け物チンポで、これ以上、はあっ…

子宮を突かれたら、あゝ っ、本当に頭がおかしく…

おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ 、おゝ …

駄目だ、マンコも、子宮も、イ、イキ続けて、

おゝ、おゝ、おゝ、おゝ、おゝ、おゝ…

身も心も、本当に、うあっ、メス豚になるううう♡…

あへええっ…ああ…あああ…ひゅうう…ひゅうう…

もう…無理だ…こんなチンポに…勝てるわけがない…

うひゅっ♪…うあ…なぜ…チンポを抜く…？

私を孕ませるんじゃ…

▼ペニスをロザリアのアナルにあてがう。

ひっ…何をしてる…そこは…尻の穴だろう…？

まさか…貴様…

おゝ おゝ おゝ おゝ おゝ っ…き、貴様、正気かつ…

そこは排泄する、あ、穴だ…ぐうっ♡

そんな所に入れるなど…

おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…

尻の中で、チ、チンポが、ピストンしている…

なんだ、これは…おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…おゝ っ…

尻穴が、し、締まる…おゝ っ…おゝ ひゅっ…おゝ っ…おゝ ううっ♡

な、なぜ、尻を犯されてるのに…

潮が、んゝ あゝ っ、止まらないっ…おゝ っ…おゝ おゝ っ…

身体が、気持ち良すぎてっ…おゝっ…んゝっ…んゝんゝっ…

け、結婚だと…おゝっ…おゝっふおっ…おゝおゝっ…

貴様と、う、結婚して、子供を…おゝっ…おゝっ…

も、もう、なんでもいいっ…おゝおゝっ…

う、産む…貴様の子供を、んゝっ、産んでやるっ♡

私の子宮から、何人でも産んでやるっ♡

おゝっ…おゝおっ…誓うっ…誓うから♡

尻をもっと突け…そうだ…ケ、ケツを犯せ…

おゝ、おゝ、おゝ、おゝ、おゝ、おゝ、おゝ…

それ、いいっ、ケツがこんなに気持ちいいなんてっ♡

貴様のチンポ、最高だ、おゝおゝっ…

隊長と全然違う、あ、あんな男、もういないっ…

短小で、早漏で、最低のチンポよりこっちがいいっ♡

このチンポで、毎日イクっ、ケツとマンコを、たくさん犯してくれっ♡

おゝ、おゝ、おゝ、おゝ、おゝ、おゝ…

出す？…いいぞ、初めてのケツ穴交尾で、んう、中に出せ♡

んゝんっ♡…出して、奥にドブドブ出して♡

私をメスにしてくれるチンポから濃ゆい精液出してえ♡

はあっ…はああっ…キスも？

んゞ、するう♡

んちゅうううううっ…

じゅるっ、じゅるっ、えろえろっ、べろおおおっ…

うあ、うへえええっ♡…キスで、チンポ、パンパン♡

らしてっ♡…しょのまま、ケツの奥に、ぶっかけてえ♡

じゅるっじゅるっ…じゅるるるるっ…

ンゞ、ンゞ、ンゞ、ンゞ、ンゞ、ンゞ、ンゞ、ンゞ♡

ンゞ ンゞ ンゞ ウウウーッ♡…ンゞ …ンゞ …

ふーっ…ふーっ…はあ…はあ…はあ…

尻の奥に…いっぱい出た ♪…

もう…このチンポに…逆らえない♡…

あなたに忠誠を誓うわ♡

んちゅっ…ちゅっ…ちゅちゅっ…

ねえ…マンコの方も精液欲しがってるの…

このまま休憩なしでピストンして子宮に出してくれるわよね…？

ええ、私はあなたのものよ♡

騎士団なんてやめて、あなたについていくわ♡

◆◆◆ トラック 6 / 隊長視点 ◆◆◆

▼ロザリアが会議室のドア前に来る。

副隊長、ロザリア・グレイスフォードです！

入室の許可を願います！

▼ロザリアが入室し、隊長の前まで近づく。

捕らえていた傭兵と交渉が成立しました！

我々の部下を解放する代わりに

リーダーである男を引き渡す人質の交換で手を打つことにしました。

やつが山賊のアジトまで案内するので私が同行することにします。

……いつも通りくだけた口調で？

いいえ、今は職務中ですので公私混同はさけるべきだと思います！

……はい、やつに同行するのは私一人だけです。

この条件は譲れないとやつが言っておりまして…

あとを付けている者がいないか、途中で確認すると言っており、

こちらが偽われれば交渉決裂となるでしょう。

まずは部下たちの安全と救出を最優先にすべきです。

…ご安心ください。

あの男も騎士団との約束を破れば、今度こそ処刑されるとわかっています。

…私のことを信頼していただけませんか…？

……ありがとうございます！

すぐに準備をして部下たちと山賊を交換して参ります。

…くれぐれも騎士団に尾行させないでくださいね？

では、退室の許可を願います！

……ハッ！

▼立ち去るロザリアが何かを落とす。

……どうかしましたか、隊長？

なにか落とした…？

ああ、これは…

豚の尻尾…ですね♪

尻穴に差し込んでいたのですが…落ちてしまったようです♪

啞えこむ快感がクセになって…♡

帰還したら、隊長もこれで私の尻穴をえぐって構いませんよ？

帰還したら、ね…

では、行って参ります♪

◆◆◆ END ◆◆◆